

国	主な改正点	
	第1期スポーツ基本計画	第2期スポーツ推進計画
	計画期間 平成24年度から平成28年度	計画期間 平成29年度から平成33年度
	第1章 7つの政策目標に基づき5年間に取り組む施策を示す。	第1章 計画の理念を「スポーツの価値」として具体化
	第2章 今後10年間を見通した平成24年度からの概ね5年間。地方公共団体が「地方スポーツ推進計画」を定めるための指針となるよう、国と地方公共団体が果たすべき役割に留意して策定 項目分けはなく、文章で基本方針を述べている。スポーツ推進の基本方針	第2章 <u>中長期的なスポーツ政策の基本方針として大項目として4つに具体化</u> 1 スポーツで「人生」が変わる 2 スポーツで「社会」を変える 3 スポーツで「世界と」とつながる 4 スポーツで「未来」を創る
	第3章 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策(7施策) 1 学校と地域における子供のスポーツ機会の充実 2 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 3 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備 4 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 5 オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会等の招致・開催等を通じた国際交流・貢献の推進 6 ドーピング防止やスポーツ仲裁等の推進によるスポーツ界の透明性、公平・公正性の向上 7 スポーツ界における好循環の創出に向けたトップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進	第3章 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策 <u>施策体系を大括り化し、数値目標を増加した</u> 1 スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成 (1) スポーツ参画人口の拡大 ① 若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進 ② 学校教育をはじめ子供のスポーツ機会の充実による運動習慣の確立と体力の向上 ③ ビジネスパーソン、女性、障害者のスポーツ実施率の向上と、これまでスポーツに関わってこなかった人へのはたらきかけ (2) スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実 ① スポーツに関わる多様な人の育成と活躍の場の確保 ② 総合型地域スポーツクラブの質的充実 ③ スポーツ施設やオープンスペース等のスポーツに親しむ場の確保 ④ 大学スポーツの振興 2 スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現 (1) スポーツを通じた共生社会等の実現 ① 障害者スポーツの振興等 ② スポーツを通じた健康増進 ③ スポーツを通じた女性の活躍促進 (2) スポーツを通じた経済・地域の活性化 ① スポーツの成長産業化 ② スポーツを通じた地域活性化 (3) スポーツを通じた国際社会の調和ある発展への貢献 3 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備 ① 中長期の強化戦略に基づく競技力強化を支援するシステムの確立 ② 次世代アスリートを発掘・育成する戦略的な体制等の構築 ③ スポーツ医・科学、技術開発、情報等による多面的で高度な支援の充実 ④ トップアスリート等のニーズに対応できる拠点の充実 4 クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上 ① コンプライアンスの徹底、、スポーツ団体のガバナンスの強化及びスポーツ仲裁等の推進 ② ドーピング防止活動の推進
	第4章 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項 (1) 国民の理解と傘下の推進 (2) 関係者の連携・協働による計画的・一体的推進 (3) スポーツの推進のための財源の確保と効率的・効果的な活用 (4) 計画の進捗状況の検証と計画の見直し	第4章 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項 1 計画の広報活動の推進 2 計画実施のための財源の確保と効率的・効果的な活用 3 計画の進捗状況の定期的な検証

主な改正点

千葉県	第11次千葉県体育・スポーツ推進計画	第12次千葉県体育・スポーツ推進計画
	計画期間 平成24年度から平成28年度	計画期間 平成29年度から平成33年度
	第2章 策定の経過	第2章 策定の経過を削除 以降項目がそれぞれ繰り上がる
	第3章 千葉県体育・スポーツ推進の基本的な考え方 2 千葉県体育・スポーツ推進施策の視点 (1)生涯スポーツの推進 (2)子どもの体力向上と体育の充実 (3)競技力の向上 (4)スポーツ環境の整備 (5)スポーツを活用した地域の活力づくり	第2章 千葉県体育・スポーツ推進の基本的な考え方 2 千葉県体育・スポーツ推進計画各リンクの概要 リンクA 子どもの体力向上と学校体育活動の充実 リンクB 運動・スポーツを楽しむための健康・体力づくり リンクC スポーツ環境の整備 リンクD 競技力の向上 リンクE 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進 リンクF スポーツによる地域づくりの推進
	第4章 これからのスポーツ推進施策(5つの柱) 1 生涯スポーツの推進 2 子供の体力向上と体育の充実 3 競技力の向上 4 スポーツ環境の整備 5 スポーツを活用した地域の活力づくり	第3章 これからのスポーツ推進施策(6つのリンク)に変更 リンクA 子どもの体力向上と学校体育活動の充実 リンクB 運動・スポーツを楽しむための健康・体力づくり リンクC スポーツ環境の整備 リンクD 競技力の向上 リンクE 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進 リンクF スポーツによる地域づくりの推進
	第4章 1 生涯スポーツの推進 (1)健康・体力づくりを意識したスポーツ活動の推進 (2)高齢者のスポーツ推進 (3)障害のある人のスポーツ推進	第3章 文言の変更、項目の統合 リンクA 子どもの体力向上と学校体育活動の充実 施策1 幼児期における運動習慣の基盤づくり 施策2 学校体育活動の充実 施策3 児童生徒の体力の向上 施策4 運動部活動の充実 施策5 心身の健全な発達に向けた食育の推進
	第4章 2 子どもの体力向上と体育の充実 (1)幼児期における体力づくりの推進 (2)教科体育の充実 (3)児童生徒の体力の向上 (4)運動部活動の充実 (5)子どもの体力向上に向けた食育の推進	第3章 リンクB 運動・スポーツを楽しむための健康・体力づくり 施策1 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進 施策2 障害のある人の運動・スポーツの推進
	第4章 3 競技力の向上 (1)選手の育成・強化・指導者の養成・確保 (2)競技力向上のための環境整備 (3)スポーツ医・科学の積極的な活用 (4)組織・調査等の充実	第3章 リンクC スポーツ環境の整備 施策1 人づくりの推進 施策2 施設の再整備と有効活用 施策3 システムづくりの推進
	第4章 4 スポーツ環境の整備 (1)人づくりの推進 (2)施設の再整備と有効活用 (3)システムづくりの推進	第3章 リンクD 競技力の向上 施策1 選手の発掘・育成・強化及び指導者の養成・資質向上 施策2 競技力向上のための環境整備 施策3 スポーツ医・科学の積極的な活用 施策4 組織・調査等の充実 施策5 競技会開催等の充実 施策6 競技スポーツの好循環
	第4章 5 スポーツを活用した地域の活力づくり (1)プロスポーツを活用したスポーツの推進 (2)豊かな自然を活かしたスポーツイベントの活用による千葉の魅力発信 (3)国体開催を契機としたスポーツの拠点づくり	第3章 リンクE 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進 施策1 オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援 施策2 スポーツを通じたネットワークの充実・拡大 施策3 誰もが参加できるみんなのスポーツの推進
		第3章 リンクF スポーツによる地域づくりの推進 施策1 プロスポーツを活用したスポーツの推進 施策2 スポーツイベントの活用による千葉の魅力発信 施策3 身近なスポーツ資源と連携した地域づくりの推進

障がい者団体からの意見・要望

意見書	野田市身体障がい者福祉会	野田市肢体不自由児者父母の会	野田市聴覚障害者協会	野田市視覚障がい者協会	野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」	オストメイト(人工肛門・膀胱保持者の会「野田市ひばり友の会」	野田市手をつなぐ親の会	野田市自閉症協会	メンタルサポート野田	さくら友の会、野田市心の健康を守る会	特定非営利活動法人 枝の会
1 スポーツ施設に対する御意見・御要望等	障がい者でも楽しめる「ボッチャ」を体験できるようにしてください。	野田市体育館、関宿体育館の障がい者用トイレの充実		・障がい者にとっては、総合福祉会館が利用しやすいです。 ・障がい者は、スポーツ施設を利用するのを、遠慮してしまいます。 ・「おひさまといしょに」でカーリングのことを知りました。総合福祉会館に集まった際にイベントの一つとして気軽に楽しめて運動できたら良いなと思います。 ・カーリングのほか、障害者・高齢者などで楽しみながら、スポーツできるものを常備して貸し出し、最初のうちはルール指導もしてほしい。	・施設のバリアフリー化を検証して、改善してもらいたい。 各種の障がい者スポーツを普及推進するための競技場も不足している。例えば、障がい者も参加しやすいアーチェリー場や車いすテニスや車いすバスケット・バレーができるような競技場施設を希望します。 ・健常者と障がい者が交流し、ともにスポーツを楽しめるような施設が望ましい。(例えば埼玉県障害者交流センター) ・障がい者がスポーツに楽しみを覚え、健常者とともに参加する機会を創造する事が必要となります。		・清水公園の体育館のバリアフリー化を。特に車椅子の方たちは利用できなかつたりにくかったりです。 ・障害者差別解消法等の周知、理解の徹底をお願いします。				
2 スポーツ施設利用に対する御意見・御要望等	体育館でボッチャができるようにしてください。				野田市においては、障がい者のスポーツ活動を受け入れることができる施設が少ない状況があります。例えば体育館の場合、入り口・玄関から体育館の競技フロアまでの段差や車いす利用可否の問題があります。また、更衣室やトイレやシャワー室など利用が供与できないケースがあります。陸上競技や水泳にしても同じような施設の状態があると思います。現状では車いすやトイレやエレベーターがあるにしても、もっぱら観客席に対する配慮でありスポーツをする障害者に対する配慮が不足しています。また、災害時や緊急時に避難する場合にも不都合なところがあります。障がい者が安全に安心して主体的に活動ができるスポーツ施設がほしい。				最近スポーツ遊具が増え、公民館等で貸し出ししたりしているようですが、まだ、使い勝手が悪く(持ち出し不用等)問題があるようです。数を増やし各施設で使えるようにしてほしい。		引き続き利用料金減免をお願いします。 ・スポーツレクリエーションに利用できる用具の貸出や場所・機会の提供など気軽に体力増進を図れる環境を整えていただきたいです。

障がい者団体からの意見・要望

意見書	野田市身体障がい者福祉会	野田市肢体不自由児者父母の会	野田市聴覚障害者協会	野田市視覚障がい者協会	野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」	オストメイト(人工肛門・膀胱保持者の会「野田市ひばり友の会」	野田市手をつなぐ親の会	野田市自閉症協会	メンタルサポート野田	さくら友の会、野田市心の健康を守る会	特定非営利活動法人 枝の会
3 スポーツ全般に対する御意見・御要望等				・目からの情報が8割であることを知る視覚障がい者だからこそ、ウォーキングの大切さがわかります。歩きたくなる街を歩きたいです。 ・会では年2回ほどのウォーキングを実施していますが、毎月にとの希望もあります。 ・視覚障がい者のウォーキングですから、車や危険な場所は通りたいありません。 ・ぼやけて見える障がい者や移動支援のガイドヘルパーの補助で歩くので、純粋なボランティアがいれば、助かるなあ、いつも思います。 ・通行支援や障がい者を支援してくれるボランティアの育成と補助活動をしてほしい。	2020年位は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。目下、国内・海外からの多くの選手・観客の来日に合わせてその受け入れ態勢が急がれています。その一つとして障害者の受け入れ、バリアフリー対応が課題になっています。スポーツ施設は言うに及ばずホテルや道路、電車などの交通機関など各方面に及んでいます。「こうした機会に障がい者への配慮としてのバリアフリー化が進むことは大変喜ばしいことです。が、一部の地域だけに限られないことを念願しています。		・障がい者スポーツ指導員は市内に何人いらっしゃるのでしょうか。市報等を通して紹介等お願いします。 ・「障がいのある児童生徒の学校・・・促進する」の記述同様の考え方において基本計画の意見をお願いしましたとおり当会会員の特性に配慮したスポーツの集いの開催計画・実施をお願いします。	・「障がい者スポーツ指導員」とつながること。場面があまりないように思います。コーディネーターなどはどうなっているのでしょうか。 ・「スペシャル オリンピクス日本・千葉野田陸上」ではコーチが不足しています。スポーツ指導員の協力は？市内で障がい者を対象とした所はこのみのようです。 ・障がい者対象のウォーキングサークルの立ち上げ			
				障がい者のためのサウンドテーブルテニスなどルールを知らないで、スポーツ指導員の養成を切にお願いします。(卓球台だけど、球がこぼれないように囲ってある。) ・サウンドテーブルテニスなど高価なので市で助成してほしい。サウンドテーブルテニスのルールや審判などできる人がいない。 ・若くても高齢者でもできるのでスポーツ指導員、審判を要請していただきたい。	・また、成人に限らず自宅に閉じこもりがちな児童や未成年者の若い人たちが参加しやすくなるように配慮してほしい。 ・障がい者の場合、本来のスポーツ的なものとは別に、ゲーム的なもので、健康維持と体力の増進を図る目的の軽スポーツ的なことができる場所があるとよい。						

障がい者団体とのヒアリング結果

ヒアリング結果	野田市身体障がい者福祉会	野田市肢体不自由児者父母の会	野田市聴覚障害者協会	野田市視覚障がい者協会	野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」	オストメイト(人工肛門・膀胱保持者の会「野田市ひばり友の会」	野田市手をつなぐ親の会	野田市自閉症協会	メンタルサポート野田	さくら友の会、野田市の健康を守る会	特定非営利活動法人 枝の会
1 スポーツ施設、施設利用、スポーツ全般に対する御意見・御要望等	ポッチャを体育館でできるようにしてほしい。	トイレで大人がおむつ交換できるスペースが欲しい	障がい者スポーツ道具の貸し出しをしてほしい。	提出された意見のとおり(テーブルテニスについては、サウンドテーブルテニスに訂正)	意見書に記載されている車いすトイレなどは観客席側に対する配慮であり、障がい者がスポーツをできるような施設にしてほしい。	オストメイト「野田市ひばり友の会」についての説明有	親子で参加できる集会・遊び等の行事を望む。	スポーツ団体との共催(レクリエーション協会、ボランティア協会、社会福祉協議会やスポーツ推進員の協力が必要)	川間公民館のスポーツ用具が貸し出しができると聞いている。(6月23日(金)の障がい者団体連絡協議会のお披露目会で)	精神障がい者は、家にこもりがちのため、人との交流が重要	スポーツ推進計画への意見としては、意見書のとおり
	川間公民館で障害者スポーツ(5種類)を経験したが、よかった。	障害者用トイレの充実	その他、特に要望はない。	スポーツクラブでは視覚障がいがあるとか一対一での対応が困難なため断られる。このためスポーツをすることができない。外にも出られなくなる。	そのほかは、提出した意見書のとおり	ひばり友の会の設立は平成27年11月会員22名 野田市でストーマ装具着用者は、270名	体育館でポッチャ等	例えば、ウォーキング大会など無理なくできるような大会の開催(全体ではなく関宿城近辺やスポーツ公園などで)や陸上競技場の開放日を設け、障がい者と健常者との交流会を開催	前日借用、翌日返却をできるようにしてほしい。	既存の行事を利用するとよい。例えば、お日さまといっしょの際に風船リレーを行う	体育館で障がい者の開放デーがあれば良いのかもしれない。
	障がい者ができるスポーツを紹介してほしい。	陸上競技場前の通路のでこぼこを直してほしい。	聴覚障害者は、例えば陸上の競技の場合、ピストルの音が聞こえない。	意見書以外では、情報の不足。	※ 川間公民館に磁気ループが設置されなかったのは残念、不満	そのほかオストメイトの不安等の説明をされていた。	知的障がい者、発達障がい者のみの行事	2020年のオリンピック・パラリンピックでスポーツへの関心が高まりよい機会		スポーツ振興という大げさであるため、気軽にできるボールゲームの普及などのほうがよい。	
	障がい者指導者は野田市にいますか。	スポーツ観戦をしようとしても、障がい者用トイレがないと行くことができない	スポーツとしてはデフリンピックが該当し、オリンピック、パラリンピックには該当しない。	サウンドテーブルテニスなど視覚障がい者でもできるスポーツがあるが、道具が高価なので助成してほしい。		スポーツ推進計画に關しての意見提出はなかったが、今後施設改修の際には、多機能トイレ(オストメイト対応)の設置要望がありました。	他は、意見書に提出したとおりです。	※障がい者支援計画に於いての要望事項		以前保健所では、デイケアサービスとして、卓球やバレーボールを行っていた。	
	障がい者は閉じこもりになりがちのため、場所を提供して人との交流の機会をつくってほしい。			フロアバレーボールも行いたいと考えているが、野田市では指導できる人も審判もいないので育成をしてほしい。			※ 障がい者基本計画のヒアリングが長引き、スポーツ推進計画については、簡単な内容で終了しました。	直接スポーツに關してではないが、公共施設で文字だけでなくマーク併用をお願いしたい。自閉症児は、文字は無理でも写真やマークなら理解できる場合がある。		簡単な競技(スポーツ)であれば健康な体作りができ、医療費の削減も可能である。	
				障がい者でも運動できる場所がほしい。				学校(先生)と障がい者支援をする人との連携が必要		川間公民館で以前行ったスポーツの道具を貸し出してほしい。	
								情報提供が少ない。		卓球、バレーボール(風船)を行っている	
										楽しむためには、対抗戦なども良い。	

野田市スポーツ推進計画進捗状況（H25～H28）

（１）子どものスポーツ機会の充実と体力の向上（基本目標）

①幼児期における体力づくりの促進（政策目標）		取組内容	取組結果	総括
（具体的施策）	・幼児期における運動の重要性の啓発	H25 幼稚園の研修等を含め体力づくりの啓発を実施 H26～H28 運動や体力向上に関する資料を幼稚園に配布し、幼稚園における体力づくりの啓発に努める。	H25 各幼稚園の状況に応じて外遊び等に取り組んでいる。 H26～H28 幼稚園に体力づくりのための映像資料を配布し、（H27 文部科学省：幼児期の運動に関する指導参考資料）幼稚園における体力づくりの啓発	啓発を引き続き実施するとともに幼稚園保育所における遊びの推進
	・施設・指導者に対する障がい者ニーズの把握	H25 スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員の合同視察で障がい者スポーツ施設の研修を実施 H27～H28 各校の実情により対応を研究	H25 ８月３日にスポ審委員・スポ推委員の合同研修で群馬県立ふれあいスポーツプラザを視察。参加18人 H27～H28 各校の実情により対応を研究	障がい者のスポーツ普及・推進に含め引き続き実施
		H26～H27 平成26年度から県で実施している「障がい者スポーツ指導者研修会」について市報に掲載し、市民参加を促進。 H28 様々なスポーツ活動に参加できるよう活動機会の拡大を図る。 ・レクリエーションやスポーツの指導員を確保する。 ・市報掲載等、広報・啓発に努める。	H26 県の「障がい者スポーツ指導者研修会」の周知を窓口や市報により行い、野田市民1人が参加 H27 7月11日～19日に千葉市中央コミュニティセンターで開催された千葉県の「障がい者スポーツ指導者研修会」の周知を窓口や市報により実施した。 H28 手をつなぐスポーツのつどいの参加募集を関係施設へ案内し、様々なスポーツ活動に参加できるよう活動機会の拡大に努めた。 ・レクリエーションやスポーツの指導員を確保するため、指導員養成講習会の案内を関係施設へ送付し、確保に努めた。 ・講習会の案内を関係施設へ送付をし、広報・啓発に努めた。	障がい者のスポーツ普及・推進に含め引き続き実施
	・「全国体力・運動能力、運動習慣調査」への参加	H25～H28 スポーツ庁（文部省）による「全国体力・運動能力、運動習慣調査」は、全小学校の5年生と全中学校の2年生が対象として4月～7月に実施	H25～H28 スポーツ庁（文部省）による「全国体力・運動能力、運動習慣調査」は、全小学校の5年生と全中学校の2年生が対象として4月～7月に実施、結果が文部科省のホームページに掲載され、野田市小中学校体育連盟の会議の場で各校に野田市の現状を伝達した。	学校体育及び学齢期におけるスポーツ活動の充実に含め引き続き実施
	・運動能力証を受けることの奨励	H25 各学校にて運動能力証の交付を受けることを奨励 H26～H28 新体力テスト実施時において、児童生徒が目標を持って取り組むよう指導	H25～H28 中学校は7月までに、小学校は11月までに新体力テストを各校とも子ども達に目標を持たせて実施。H28は、2月に運動能力証を該当児童生徒に配布した。	学校体育及び学齢期におけるスポーツ活動の充実に含め引き続き実施
・「スポーツ医・科学」の積極的な活用		H25 技術を磨くだけでなく、広く食生活の面やスポーツを取り巻く様々な環境に関する講演会の開催を推進する。 H26～H28 幼稚園向け情報等があれば、情報を提供	H25 野田市少年野球連盟主催によるスポーツ障害に関する講演会や食事のちから講演会を実施した。 H26～H28 幼稚園に県からの通知等を配布（H27 体育活動中における紫外線対策について）	具体的な取組がないため削除

②学校体育の充実(政策目標)	取組内容	取組結果	総括
(具体的施策) ・教員の指導力の向上	H25～H28 ○各種研修会への参加 ・教育課程研究協議会 ・事務所別体育実技講習会 ・野田市教育研究会（実技研修・授業参観） ・野田市小中体連研修会（研究授業） ・野田市武道指導者講習会 ・小中学校体育主任等研修会	H25～H28 ○各種研修会への参加 ・教育課程研究協議会 ・千葉県学校体育研究大会 ・野田市教育研究会（実技研修・授業参観） ・野田市小中体連研修会（研究授業） ・教育事務所別体育実技講習会 ・野田市武道指導者講習会 ・小中学校体育主任等研修会 ・中学校体育実技（柔道）指導者講習会 ・学校体育実技指導者講習会	引く続き実施
・武道必修化への対応	H25 武道講師 6 名を各校の武道の授業に派遣。年 4 回武道指導者連絡会を開催。 ・年3回の武道指導者講習会を開催 H26～H28 ・柔道講師、剣道講師を各校の武道の授業に派遣	H25 第 1 回連絡会：安全対策について、武道指導員との打ち合わせ 第 2 回連絡会：実技研修会（剣道の実技研修） 第 3 回連絡会：実技研修会（柔道の実技研修） 第 4 回連絡会：今年度の武道学習について H26～H28 ・柔道講師、剣道講師を各校の武道の授業に派遣 ・武道指導者講習会を開催 - 第1回講習会 各校の授業内容確認・安全面の確認 - 第2回講習会 剣道実技講習会 - 第3回講習会 柔道実技講習会 ・各種資料配布（指導の方向性・安全面の確認）	引き続き実施
・社会体育指導委員及び地域人材の活用	H25 武道講師を採用 H26～H28 ・武道講師を採用 ・剣道講師を剣道実施校に派遣 ・柔道講師を柔道実施校に派遣 ○学校の実情に応じて外部指導者を活用	H25 ・柔道の武道指導員 4 名（派遣校：一中・東部中・北部中・川間中・木間ケ瀬中・二川中・関宿中） ・剣道の武道指導員 2 名（派遣校：二中・南部中・福田中・岩名中） H26～H28 ・武道講師を採用 ・剣道講師を派遣 ・柔道講師を派遣 ○外部指導者を活用した。（市内 5 校にて活用）	引き続き実施
・スポーツ医・科学の研修実施	H26～H28 ○県主催講習会への派遣 ・運動部活動指導者講習会 ・千葉県中学校安全技術講習会 ○野田市教育研究会保健体育部会での研修 ・教職員対象救急法講習会	H26～H28 ○県主催講習会への派遣 ・運動部活動指導者講習会 ○文部省からの映像資料を配布 ○野田市教育研究会保健体育部会での研修実施 ・教職員対象救急法講習会	引き続き実施

	取組内容	取組結果	総括
・技術講習会の開催	H25～H28 県主催各種体育実技講習会に教員を派遣 ・中学校体育実技（柔道）指導者養成講座 ・学校体育実技（武道）認定、指導者養成講習会 ・県学校体育実技指導者講習会 ・体育実技教育事務所別講習会 ・ダンス・実技講習会 ・中堅体育指導者講習会 ・運動部活動指導者講習会	H25～H28 ○県が主催する体育実技講習会に派遣 ・中学校体育実技（柔道）指導者養成講座 ・学校体育実技（武道）認定、指導者養成講習会 ・県学校体育実技指導者講習会 ・体育実技教育事務所別講習会 ・中堅体育指導者講習会 ・運動部活動指導者講習会 ・救急法講習会 ・ダンス・実技講習会 ○野田市武道指導連絡会（剣道・柔道） ○野田市武道指導連絡会（剣道・柔道） 第1回講習会（4月）各校の授業内容確認・安全面の確認 第2回講習会（4月）3名参加 剣道実技講習 第3回講習会（4月）5名参加 柔道実技講習	引き続き実施
・多様なニーズに応える運動部活動	H25 ニーズを把握し部活動を実施 H26～H28 ・各学校の実情により実施	H25 ・各学校の実情により多様なニーズに応じた運動部活動を実施している。 H26～H28 ・各学校の実績に応じて実施	引き続き実施
・スポーツ医・科学の活用	H25 練習前に医学に基づくストレッチ体操等を実施、熱中症対策として生徒の水 分補給等を実施、スポーツ器具の定期安全点検実施 H26～H28 ○保健体育の教科書、体育実技副読本を活用した保健体育及び運動部 活動の指導 ・トレーニング方法 ・練習方法 ・スポーツ障害についての知識の習得 ・応急手当、R I C E ・熱中症の予防と応急手当	H25 ・7月に熱中症防止を市内全小中学校に通知 H26 ○保健体育の教科書、体育実技副読本を活用した保健体育及び運動部活動 の指導を実施 ・トレーニング方法 ・練習方法 ・スポーツ障害についての知識の習得 ・応急手当、R I C E ・熱中症の予防と応急手当 ○資料配布 ・体育活動中における紫外線対策について ・グッドコーチに向けた「7つの提言」	具体的な施策がないた めスポーツにおける安 全の確保や指導者の育 成の中で再編
・障がいのある児童生徒への取組	H25 学校プールで障がいのある生徒に配慮別に対応する。 H26～H28・学校の実情に応じて、授業や体育活動等に個別に対応	H25 ・学校プールで障がいのある生徒に配慮する等、各学校が授業、体育活動 等に対応を実施。 H26～H28・学校の実情に応じて、授業や体育活動等に個別に対応	障がい者のスポーツ普 及・推進に含め引き続 き実施
・体育施設の充実	H25 北部小、宮崎小、東部中の体育館耐震改修工事を実施、川間小、福二小、一 中体育館の耐震設計を実施 H26 ・川間小、福二小、第一中の体育館耐震補強工事を実施 H27 ・清水台小、柳沢小、岩木小の体育館及び関宿中格技場の耐震補強工事を実 施 H28・南部中学校武道場、二川中学校レスリング場に空調機設置工事を実施	H25 ・北部小、宮崎小、東部中の体育館の耐震補強工事終了 ・川間小、福二小、一中体育館の耐震補強設計実施 H26 ・川間小、福二小、第一中の体育館補強工事を実施 ・清水台小、柳沢小、岩木小体育館、関宿中格技場の耐震設計を実施中 H27 ・11月30日清水台小、11月30日柳沢小、11月30日岩木小の体育館及び10月 26日関宿中格技場の耐震補強工事が完了 ・8月31日関宿小体育館、9月30日第一中武道場の天井改修工事が完了 H28・南部中学校武道場に空調機設置工事を実施	引き続き実施

③スポーツ環境の充実(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・スポーツ団体活動の充実	H25 スポーツ少年団の会員募集チラシの配布、まなびだより掲載等の広報活動を実施 H26 ・まなびだよりに体育協会加盟団体等の紹介記事を掲載 H27～H28 ・各小学校にスポーツ少年団団員募集チラシを配布 ・まなびだよりにスポーツ少年団団員募集記事、体育協会加盟団体等の紹介記事を掲載 ・各市営スポーツ施設にスポーツ団体の会員募集広告を掲載	H25～H28 ・市内小学校20校に対してスポーツ少年団団員募集チラシを配布。まなびだよりにスポーツ少年団団員募集、野田合気会、スカイスports振興会、剣道連盟、テニス協会の紹介記事を掲載 ・各市営スポーツ施設にスポーツ団体の会員募集広告等を掲載した。	スポーツ少年団、子ども会、スカウトへの支援を引き続き実施
	・スポーツ指導者の養成	H25～H28 武道指導者講習会を開催 ・スポーツ少年団認定員養成講習会への参加を促進	H25～H28 ・柔道指導者講習会、合気道指導者講習会、空手道指導者講習会、少林寺拳法指導者講習会を開催 ・スポーツ少年団認定員養成講習会柏コースに8人が参加した。 スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員要請講習会を開催	社会体育課実施の指導者講習会は中止。スポーツ少年団については支援を継続
	・総合型地域スポーツクラブへの参加	H25～H28・市営スポーツ施設掲示板に行事ポスター、会員募集ポスター等を掲示	H25 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場の各リーフレット架に総合型地域スポーツクラブの啓発資料を設置 H26～H27 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館において野田レク協の行事等、スポレクファミリークラブの行事等のポスターを掲示 H28・市営スポーツ施設掲示板に行事ポスター、会員募集ポスター等を掲示	市HPで広報活動の充実を図る。
	・施設や指導者に対する障害者ニーズの把握	H25 スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員の合同視察で障がい者スポーツ施設の研修を実施 H26 ・障がい者の施設利用に配慮し、利用促進を図る H27～H28 ・障がい者の施設利用に配慮し、利用を促進 ・公営スポーツ施設にアンケートボックスを設け、利用者のニーズを把握	H25 ・8月3日にスポ審委員・スポ推委員の合同研修で群馬県立ふれあいスポーツプラザを視察。参加18人 H26～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館においてアンケートボックスを設け、障がい者を含めた利用者のニーズ把握に努める。	障がい者のスポーツ普及・推進に含め引き続き実施
	・地区運動会等のスポーツ事業への参加促進	H25～H28・地区運動会開催地区に補助金を交付し、大会開催を支援	H25～H26 ・市内20地区で地区運動会を開催し、幅広い市民が参加し体力増進と地域の親睦を図った。 H27～H28 ・市内21地区において地区運動会を開催し、幅広い市民が参加し体力増進と地域の親睦を図った。	引き続き実施

④市主催事業の充実		(平成28年度取組内容)	(平成28年度取組結果)	
(具体的施策)	・オープンサタデークラブ活動の充実	H25～H27 柔道・剣道・ティーボール・バドミントン・ミニバス・スナッグゴルフの6種目を15会場で実施 H28・柔道、剣道、ティーボール、バドミントン、ミニバス、スナッグゴルフ、	H25～H27・柔道・剣道・ティーボール・バドミントン・ミニバス・スナッグゴルフの6種目を15会場で実施 H28・柔道、剣道、ティーボール、バドミントン、ミニバスケットボール、スナッグゴルフ、小学生バレーボールの7種目を16会場で実施 ・受講生780名(2月末現在)(青少年課)	引き続き実施。
	・市主催各種スポーツ大会の充実	H25～H27 グラウンド・ゴルフ大会、市民駅伝競走大会、関宿城マラソン大会、青少年剣道大会等を開催 H27～H28手づくりフェスティバル、グラウンド・ゴルフ大会、市民駅伝大会、関宿城マラソン大会、青少年剣道大会等を開催	H25～H26 ・グラウンドゴルフ大会、市民駅伝大会、関宿城マラソン大会、青少年剣道大会を開催 H27～H28 ・手づくりフェスティバルを開催し参加者316人。健康体操グループの発表の場を設けた。 ・手づくりフェスティバル、グラウンド・ゴルフ大会、市民駅伝大会、関宿城マラソン大会、青少年柔剣道大会を開催	関宿城マラソン大会の見直しを行う。また、初心者向け教室の実施

(2) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進(基本目標)

①高齢者のスポーツ参加機会の拡充(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・ニューススポーツの啓発・普及	H25 グラウンド・ゴルフ大会を開催、東葛スポーツ推進員連絡協がオーバルボール・ペタンク大会を開催 H26 ・スポーツ推進委員にニューススポーツ研修会を実施 ・のだレク協でソフトバレー大会等を開催 ・いきいきクラブ連合会がグラウンド・ゴルフ大会やニューススポーツ大会を開催 H27～H28 ・のだレク協がソフトバレーボール、パドルテニス等の大会を開催 ・スポーツ推進委員が各種ニューススポーツ大会を開催 ・いきいきクラブ連合会において、グラウンド・ゴルフ大会やニューススポーツ大会を開催	H25 ・グラウンド・ゴルフ大会を開催 ・東葛スポ推進がペタンク等大会を開催 H26 ・野田市スポーツ推進委員の会議でスナッグゴルフ、スクエアステップ、バグジー、ラージボール卓球の実技研修を実施 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会が、オーバルボール・ペタンク大会を開催 ・野田レク協が、パドルテニス大会、ソフトバレーボール大会等を開催。 ・いきいきクラブ連合会において、グラウンド・ゴルフ大会やニューススポーツ大会及び講習会を実施 H27～H28 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会が、野田市総合公園体育館にてオーバルボール、室内ペタンク大会を開催 ・のだスポレクファミリークラブがソフトバレー大会、パドルテニス大会等を開催 ・いきいきクラブ連合会においてニューススポーツ大会、グラウンド・ゴルフ大会、80歳以上をターゲットとした健康づくりの日(参加者275名)を開催	ニューススポーツの普及を引き続き実施
	・総合型地域スポーツクラブへの参加	H25～H28 ・市営スポーツ施設の掲示板等で啓発を実施	H25 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場の各リーフレット架に総合型地域スポーツクラブの啓発資料を設置 H26～H27 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館においてのだスポレクファミリークラブ主催行事等のポスターを掲示 H28・市営スポーツ施設の掲示板等で啓発を実施	市HPで広報活動の充実を図る。
	・ウォーキング等の奨励	H25～H28 ウォーキング講習会を開催、東葛スポーツ推進員連絡協がウォーキング大会を開催 ・保健センターが高齢者のためのウォーキング講習会、教室を開催 ・保健センターでウォーキング講習会・教室を開催(保健センター)	H25～H28 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・保健センターが健康運動指導士等によるウォーキング講習会を4回開催し、講習会参加の方を対象に市内を実際に歩く教室を実施 ・10月9日に開催の「柏の葉公園ウォーキング&ノルディックフェスタ」を後援。 ・健康運動指導士によるウォーキング講習会を1月～3月に3回開催予定。各講習会の定員は70人) また、講習会に参加した方を対象に3月に市内を実際に歩く教室を4回程度実施予定。	市のイベントとしてウォーキングの実施

	取組内容	取組結果	総括
・公民館での軽スポーツ活動への参加促進	H25 自彊術(東部)、ストレッチ(福田)、健康体操(関宿中央)、グラウンド・ゴルフ(関宿南部)等の講座を開催 H26 ・自彊術(東部)、男性対象太極拳(南部梅郷)、健康体操(川間)、癒しのヨガ(福田)、シニアから始める楽しい硬式テニス(福田)、川間申請大学院でグラウンド・ゴルフの交流、福田長寿教室で健康体操、長寿教室で軽スポーツの講座(関宿中央) Newスポーツ教室(関宿)を開催 H27 ・あなたが主役の健康づくり「ラジオ体操」(東部)、初心者のための太極拳体験講座(南部梅郷)、福田長寿大学健康体操(福田)、川間新星大学院でグラウンド・ゴルフの交流(川間)、Newスポーツ教室(関宿)、二川長寿大学でグラウンド・ゴルフの交流(二川)、ニューススポーツ講座(木間ヶ瀬) H28 スポーツ吹矢教室(中央)、貯筋運動教室(中央)、「あなたが主役の健康づくり(ラジオ体操)」(東部)、「健康自慢になろう(認知症予防)」(東部)、福祉のまちづくり講座で障がい者スポーツの体験(南部梅郷)、北部長寿大学でのグラウンド・ゴルフでの交流(北部)、川間新星大学院でグラウンド・ゴルフの交流(川間)、脳トレ体操(川間)、福田長寿大学でヨガ(福田)、ポールウォーキング(福田)、健康体操(福田)、福田女性大学で太極拳(福田)、シニアのためのテニス教室(福田)、長寿教室「健康体操」(関宿中央)、Newスポーツ教室(関宿)、二川長寿大学でグラウンド・ゴルフの交流(二川)、ウォーキング講座(木間ヶ瀬)を開催(中央公民金 金子)	H25 ・各公民館で講座を開催。主な連続講座では、自彊術(東部) 123人、ストレッチ(福田) 119人、Newスポーツ(関宿北部) 75人、グラウンド・ゴルフ(関宿南部) 83人の他、長寿教室等で軽スポーツの教室を設け実施。その他グラウンド・ゴルフ大会開催等。 H26 (東部)・自彊術6回延117人参加(梅郷南部)・男性対象太極拳4回延66人参加(川間)・川間新星大学院で健康体操1回延47人参加、・川間新星大学院でグラウンド・ゴルフ交流1回延27人参加・女子学級で健康体操1回延47人参加(福田)・癒しのヨガ8回延230人参加・シニアから始める楽しい硬式テニス10回延128人参加・福田長寿教室で健康体操1回延57人参加(関宿中央)長寿教室で軽スポーツの講座1回延22人参加(関宿)ニューススポーツ教室8回延66人参加 H27 ・貯筋運動教室12回延196人参加(中央)・あなたが主役の健康づくり3回延べ180人参加(東部)・初心者のための太極拳体験講座【前期】5回延99人、【後期】5回延107人参加(南部梅郷)・川間新星大学院でグラウンド・ゴルフ(川間)流2回延61人参加(川間)・福田長寿大学で健康体操1回延45人参加(福田)・家庭教育で健康体操1回延13人参加(福田)・福田男性大学で健康体操1回延16人参加(福田)・福田女性大学で健康体操1回延17人参加(福田)・長寿教室で健康体操の講座1回延26人参加(関宿中央)・Newスポーツ教室8回延74人参加(関宿)・二川長寿大学でグラウンドゴルフの交流2回延22人参加(二川)・二川地区グラウンドゴルフ大会延60人参加(二川)・ニューススポーツ講座3回延45人参加(木間ヶ瀬) H28 スポーツ吹矢教室(中央)前期3回延25人、後期3回延30人参加、貯筋運動教室(中央)12回延272人参加、あなたが主役の健康づくり(ラジオ体操)3回延75人参加(東部)、福祉のまちづくり講座で障がい者スポーツ(ボッチャ)の体験(南部梅郷)1回17人参加、スポーツ吹矢講座(南部梅郷)3回延21人参加、北部長寿大学でのグラウンド・ゴルフでの交流(北部)1回87人参加)、脳トレ体操(川間)6回延103人参加、川間新星大学院でグラウンド・ゴルフの交流(川間)2回延224人参加、女性学級「ニューススポーツ」(川間)1回26人参加、福田長寿大学でヨガ(福田)1回17人参加、ポールウォーキング(福田)1回15人参加、健康体操(福田)1回18人参加、福田女性大学で太極拳(福田)1回40人参加、シニアのためのテニス教室(福田)前期5回延88人参加、後期5回延95人参加、長寿教室「グラウンドゴルフ」(関宿中央)1回23人参加、「健康体操」(関宿中央)1回32人参加、Newスポーツ教室(関宿)8回延66人参加、健康づくり「生・食・動」(関宿)のヨガ1回7人参加、リズム体操1回4人参加、二川長寿大学でグラウンド・ゴルフの交流、二川地区グラウンドゴルフ大会(二川)1回70人参加、ウォーキング講座(木間ヶ瀬)8回延120人参加を開催。(中央公民館)	引き続き公民館でスポーツ教室、健康教室を実施するとともにニューススポーツの普及を図る。
・健康づくりフェスティバルへの参加促進	H25～H28・健康づくりフェスティバルにて体力測定・健康相談コーナーを設置し、参加を促進	H25～H28・健康づくりフェスティバルにて体力測定・健康相談コーナーを設置し、参加を促進	引き続き実施。
・スポーツボランティア活動の機会の提供	H25 スポーツイベント等の情報を提供 H26～H28 ・市内21地区において地区運動会を開催し、定年退職を迎えた世代等が役員として活躍した。	H25 ・市報等で各種スポーツイベント等の情報を提供 H26～H28 ・市内21地区において地区運動会を開催し、定年退職を迎えた世代等が役員として活躍した。	イベント等にボランティアに協力をお願いするとともに育成を図る。

②障がいのある人のスポーツ参加機会の充実(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・施設や指導者に対する障がい者ニーズの把握	H25 スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員の合同視察で障がい者スポーツ施設の研修を実施 H26～H27 ・県の「障がい者スポーツ指導者研修会」の周知を窓口や市報により実施 H28 ・様々なスポーツ活動に参加できるよう活動機会の拡大を図る。 ・レクリエーションやスポーツの指導員を確保する。 ・市報掲載等、広報・啓発に努める。	H25 ・スポ審委員・スポ推委員の合同研修で群馬県立ふれあいスポーツプラザを視察 H26～H27 ・県の「障がい者スポーツ指導者研修会」の周知を窓口や市報により実施した。 H28 ・千葉県障害者スポーツ大会の参加募集を市報に掲載するなどし、様々なスポーツ活動に参加できるよう活動機会の拡大に努めた。 『平成28年度千葉県障害者スポーツ大会』 5月22日 陸上競技6名参加、5月29日 水泳競技1名参加 『第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」』 10月22日～24日 陸上競技1名参加、水泳競技1名参加 ・レクリエーションやスポーツの指導員を確保するため、指導員養成講習会の案内を関係施設へ送付し、確保に努めた。 ・講習会の案内を関係施設へ送付をし、広報・啓発に努めた。	職員の研修、スポーツ大会の参加支援については引き続き実施するとともに、ニュースポーツ等障がい者が参加できるイベントの開催や障がい者と健常者が交流できるイベントを開催する。
	・障がいのある人への施設の対応	H25 障がい者団体に陸上競技場の利用し易い時間帯の情報提供、関宿グラウンド・ゴルフ場で車椅子使用者がプレイ H26～H28 ・障がい者の施設利用に配慮し利用を促進	H25 ・総合公園陸上競技場で障がい者への有益情報を提供 ・関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場で車椅子利用者もプレイした。 H26～H28 ・総合公園陸上競技場で、障がい者団体「野田S0クラブ」約20人が毎月2回程度、特別支援学校生徒が不定期で施設を利用した。 ・総合公園陸上競技場、関宿総合公園体育館で車椅子スペースを設け、車椅子利用者が観戦した。 H28 ・関宿総合公園体育館ランニングコースを社会福祉法人は一とふるが毎月4回程度約10人が利用した。	引き続き施設のバリアフリー化に取り組む
	・ウォーキング等の奨励	H25～H26 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 H27～H28 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・保健センターでウォーキング講習会、教室を開催	H25～H26 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 H27 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・健康運動指導士等によるウォーキング講習会を4回開催し、講習会参加の方を対象に2月～3月に市内を実際に歩く教室を実施予定で定員合計180人。 ・「柏の葉公園ウォーキング&ノルディックフェスタ」を後援 ・健康運動指導士によるウォーキング講習会を1月～3月に3回開催、また、講習会に参加した方を対象に3月に市内を実際に歩く教室を4回実施	引き続き実施

③社会人（職業人）のスポーツ参加機会の充実(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
（具体的施策）	・地域スポーツ活動への参加促進	H25～H26 ・地区運動会開催地区に補助金を交付し、幅広い市民の参加を促進 H27～H28 ・地区運動会開催地区に補助金を交付し、幅広い市民の参加を促進 ・野田関宿カヌークラブが、カヌー体験会等を開催し幅広い市民の参加を促進	H25～H26 ・市内20地区において、地区運動会を開催し、幅広い市民層が参加 H27～H28 ・市内21地区において地区運動会を開催し、社会人を含めた幅広い市民層が参加 ・野田関宿カヌークラブが、利根川の関宿三軒家地先で、年間をととしてカヌー体験会等を開催	地区運動会等の開催については引き続き支援を実施
	・地域スポーツ活動の運営への参画	H25 地区運動会開催地区に補助金を交付、スポーツイベント情報を提供 H26～H28 ・地区運動会開催地区に補助金を交付し、幅広い市民の大会運営への参加を促進	H25 ・市内20地区に対し運動会補助金を交付し、各地区が運動会を開催、市報等にスポーツイベント情報等を提供 H26 ・市内20地区において、地区運動会を開催し、幅広い市民が大会の企画・運営に参画 H27～H28 ・地区運動会開催地区に補助金を交付し、幅広い市民の大会運営への参加を促進	地区運動会等の開催については引き続き支援を実施
	・ウォーキング等の習慣化	H25～H26 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・保健センターが高齢者のためのウォーキング講習会、教室を開催 ・青年会議所がオーバーナイトウォークNODAを開催 H27～H28 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・保健センターでウォーキング講習会・教室を開催	H25 ・東葛スポーツ推進員連絡協がウォーキング大会を開催 H26 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・保健センターが健康運動指導士等によるウォーキング講習会を4回開催し、講習会参加の方を対象に市内を実際に歩く教室を実施 H27～H28 ・東葛地区スポーツ推進委員連絡協議会がウォーキング大会を開催 ・「柏の葉公園ウォーキング&ノルディックフェスタ」を後援 ・健康運動指導士によるウォーキング講習会を1月～3月に3回開催（各講習会の定員は70人） また、講習会に参加した方を対象に3月に市内を実際に歩く教室を4回実施	ウォーキングの実施
	・夜間のスポーツ教室等の開催	H25～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館で夜間スポーツ教室を開催	H25～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園にてヨガ教室、バランスボール体験教室、バレーボール教室、バドミントン教室、バスケットボール教室を開催	引き続き実施するとともに拡大、充実を図る
④スポーツにおける安全の確保(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
（具体的施策）	・スポーツ事故・外傷・障がい等の防止知識の普及	H25 総合公園体育館、関宿総合公園体育館で普通救命講習会を開催 H26～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場で普通救命講習会を開催	H25 総合公園体育館、関宿総合公園体育館にて普通救命講習会を開催 H26～H28 総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場で普通救命講習会を開催	引き続き安全確保のための講習会、研修会を実施
	・AEDの有効活用	H25 総合公園体育館、関宿総合公園体育館で普通救命講習会を開催 H26～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場で普通救命講習会を開催し、AEDの有効活用を図る	H25 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館にて普通救命講習会を開催 H26～H28 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場で普通救命講習会を開催し、AEDの有効活用を促進した。	引き続き実施
	・スポーツ施設の安全確保	H25 生涯スポーツ北広場防球ネット設置工事を実施 H26 ・総合公園体育館、総合公園陸上競技場、総合公園水泳場等で改修工事を実施 H27～H28 ・総合公園陸上競技場、総合公園水泳場等で改修工事を実施	H25 ・生涯スポーツ北広場の防球ネット設置工事を2月に実施中 H26 ・総合公園体育館大体育室屋根・外壁改修工事、総合公園陸上競技場改修工事、水泳場ろ過装置修繕工事等を実施 H27 ・総合公園陸上競技場トラック・フィールド等及び総合公園水泳場ろ過装置等の改修工事を実施した。 H28 ・総合公園陸上競技場（1月～2月）、総合公園水泳場（6月）で改修工事を実施	引き続き実施

(3) スポーツ環境の整備(基本目標)

①スポーツ指導者の充実(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・スポーツ施設でのスポーツ教室の開催	H25～H28 各指定管理者が各種スポーツ教室を開催	H25 ・総合公園体育館、関宿総合公園、春風館道場にてヨガ、グラウンド・ゴルフ、スクエアステップ、太極拳、ミニテニス、フラダンス、剣道、弓道、水泳、健康体操、親子卓球、安眠ヨガ、からだサポート体幹体操、学童水泳教室を実施した。 ・関宿総合公園にて健康体操、親子卓球、グラウンド・ゴルフ等を実施した。(社会体育課) ・春風館道場にて剣道、弓道を実施した。	引き続き実施するとともに拡大、内容の充実を図る。
	・スポーツ推進委員の研修の充実等	H25～H28 関東研究大会、千葉県研究大会、スポ審スポ推合同研修会、実技研修会、千葉県初任者研修会、学びとつどい、東葛地区視察研修会、スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員合同研修会に参加	H25～H28 ・関東研究大会、全国研究大会、千葉県研究大会、スポ審委員・スポ推委員の合同研修、千葉県初任者研修会、東葛地区視察研修会、スポーツ推進審議会に参加	引き続き実施しより充実を図る。
	・登録指導者の活用	H25 指導者登録制度を活用 H26 ・千葉県社会体育公認指導委員等を活用 H27 ・千葉県社会体育公認指導委員等の養成講習会への参加を促進 H28 スポーツ少年団認定員養成講習会が8月6日・7日に野田市中央公民館講堂で開催	H25 ・のだスポレクファミリークラブが千葉県競技力向上推進本部の国体選手能力活用事業を活用し卓球スクールを開催 H26 ・トップ・プロスポーツ活用事業「ちば夢チャレンジかなえ隊」に市内3校が応募 H27 ・千葉県社会体育公認指導委員等の養成講習会への参加を促進 H28 ・中央公民館でスポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員要請講習会を開催	削除
②スポーツ施設の充実(政策目標)		取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・市営スポーツ施設のバリアフリー化等	H25～H28 ・障がい者の施設利用に配慮し、利用を促進	H25 ・総合公園体育館の屋根、外壁改修工事を実施 ・総合公園陸上競技場で障がい者への有益情報を提供、関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場で車椅子利用者もプレイした。 H26～H27 ・総合公園陸上競技場を障がい者団体約30人が毎週、特別支援学校生徒が不定期で利用した。 ・総合公園陸上競技場、関宿総合公園体育館に車椅子スペースを設け、車椅子利用者が観戦した。 ・関宿総合公園体育館メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニングルーム、ランニングコース等を障がい者が利用した。 H28 ・総合公園陸上競技場で、障がい者団体「野田ＳＯクラブ」約20人が毎月2回利用した。 ・総合公園陸上競技場、関宿総合公園体育館の車椅子スペースで障がい者が観戦した。 ・関宿総合公園体育館ランニングコースを社会福祉法人は一とふるが毎月4回程度約10人が利用した。	引き続きバリアフリー化を実施する。
	・民間スポーツクラブ等の充実	H25～H28 ・各民間スポーツクラブが積極的に会員募集し、クラブ内容を充実	H25～H28 ・各民間スポーツクラブが積極的に会員を募集し、会員の健康増進を促進した。	削除
	・ウォーキング、ランニング等の運動啓発	H25 ウォーキング講習会を開催、東葛スポーツ推進員連絡協がウォーキング大会を開催 H26 ・高齢者のためのためのウォーキング講習会、教室を開催する。 H27 ・保健センターでウォーキング講習会・教室を開催 H28 ・保健センターでウォーキング講習会・教室を開催 (保健センター 高林)	H25 ・5月25日に東葛スポーツ推進員連絡協が流山市にてウォーキング大会を開催し参加者337人 H26～H27 ・健康運動指導士等によるウォーキング講習会を4回開催し、講習会参加の方を対象に2月～3月に市内を実際に歩く教室を実施 H28 ・10月9日に開催の「柏の葉公園ウォーキング&ノルディックフェスタ」を後援。 ・健康運動指導士によるウォーキング講習会を1月～3月に3回開催(各講習会の定員は70人) また、講習会に参加した方を対象に3月に市内を実際に歩く教室を4回実施	引き続き実施
	・学校施設の開放	H25～H28 ・小学校20校、中学校11校でバレーボール、サッカー等の利用で学校開放を実施	H25～H28 ・小学校20校、中学校11校でバレーボール、サッカー等の利用で学校開放を実施	園庭、校庭の開放を継続実施

③スポーツに関する情報提供の充実と企業等との連携(政策目標)

(具体的施策)

	取組内容	取組結果	総括
・市営スポーツ施設情報等の提供	H25～H28 ・市報、市ホームページ、市営スポーツ施設掲示板等を活用し各種スポーツ情報を提供	H25 ・総合公園体育館、総合公園陸上競技場等の掲示板に各種スポーツ大会の結果等を掲示 H26 ・まなびだより6月15日号で野田合気会、2月15日号でスカイスports振興会の紹介記事を掲載 ・11月16日に開催した生涯スポーツ推進事業にてスカイスports種目について広く市民に紹介 H27 ・まなびだより10月15日号で剣道連盟、2月15日号でテニス協会の紹介記事を掲載した。 ・各種スポーツ教室、市主催スポーツ大会、各種講習会等の開催情報を市報や市ホームページに掲載した。 H28 ・市営スポーツ施設の掲示板等を活用し、情報を提供	引き続き実施するとともに順位を数値目標として設定HPでの情報発信の充実を図る。
・体育協会加盟団体の認知度向上と活動の充実	H25 生涯スポーツ推進事業の開催等とおし加盟団体の活動を紹介 H26 ・まなびだよりに体育協会加盟団体の活動状況を紹介 H27 ・まなびだより、市営スポーツ施設掲示板等を活用し、各種スポーツ団体を紹介 H28 ・生涯スポーツ推進事業を実施し、バレーボール種目を紹介	H25 ・9月14日に中央公民館にて生涯スポーツ推進事業グラウンド・ゴルフ講演会、10月16日に陸上競技場にて実技大会を開催し、それぞれ103人、468人の参加者 ・まなびだより10月15日号で弓道連盟、2月15日号でグラウンド・ゴルフ協会について紹介 H26 ・まなびだより6月15日号で野田合気会、2月15日号でスカイスports振興会の紹介記事を掲載 ・11月16日に開催した生涯スポーツ推進事業にてスカイスports種目について広く市民に紹介 H27 ・まなびだより10月15日号で剣道連盟、2月15日号でテニス協会の紹介記事を掲載した。 ・8月12日に埼玉アストライヤ(女子プロ野球)を招き、生涯スポーツ推進事業(野球種目)を総合公園野球場で開催した。 H28 ・生涯スポーツ推進事業を実施し、バレーボール種目を紹介 (11月6日実施 参加者300名)	引き続き体協と連携を図り各種事業を開催するとともにその活動を支援
・レクリエーション協会の認知度向上と活動の充実	H25 市営施設の掲示板等で啓発を実施 H26 ・市営施設の掲示板等で啓発を実施 H27 ・市営スポーツ施設の掲示板等を活用し、啓発を実施 H28 ・市営スポーツ施設の掲示板等を活用し、啓発を実施	H25 ・総合公園体育館掲示板、関宿総合公園体育館掲示板に会員募集ポスター等の掲示 H26 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館において野田レク協の行事等のポスターを掲示 H27 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館においてのだスポレクファミリークラブの行事等のポスターを掲示した。 H28 ・市営スポーツ施設の掲示板等を活用し、啓発を実施	市HPで広報活動の充実を図る。
・地域スポーツと企業・大学との連携	H25 地元企業が各種スポーツ大会の開催を協賛 H26 ・地元企業が各種スポーツ大会を開催、市内で開催されるスポーツ大会を協賛 H27 ・地元企業が各種スポーツ大会を開催し、市内で開催されるスポーツ大会を協賛 H28 ・地元企業が各種スポーツ大会を開催し、市内で開催されるスポーツ大会を協賛	H25 ・6月の野田市近隣スポーツ少年団招待交流大会5種目を利根コココーラ(株)が協賛 ・8月24日にキッコーマン食品(株)が近隣中学・高校親善剣道大会を開催 ・9月～11月に東武博物館が東武杯少年野球大会を開催 ・9月29日のママさんバレーボール大会を野田ガス(株)が協賛 ・11月10日のコココーラさわやか杯少年サッカー大会をコココーライーストジャパン(株)が協賛 H26 ・東武鉄道(株)が少年野球大会、少年サッカー大会を開催 ・さわやか杯小学生サッカー大会をコカ・コーライーストジャパン(株)の協賛を得て開催 ・ママさんバレーボール大会を野田ガス(株)の協賛を得て開催 H27 ・東武鉄道(株)が少年野球大会、少年サッカー大会を開催した。 ・ママさんバレーボール大会開催を野田ガス(株)が協賛した。 ・近隣家庭婦人バレーボール大会開催をキッコーマン(株)が協賛した。 H28 ・地元企業が各種スポーツ大会を開催し、市内で開催されるスポーツ大会を協賛	引き続き開催、協賛をお願いするとともに協賛企業・団体の数を拡大する。

(4) 市内のスポーツ選手の競技力の向上(基本目標)

①各種スポーツ大会への参加(政策目標)

	取組内容	取組結果	総括
(具体的施策)	・小中学校体育連盟主催各種大会の活性化	H25 ・5～6月に野球、テニス、サッカー、陸上競技等11種目を実施 ・10月に小学校サッカー・ミニバスケ大会を実施 ・12月に小中ロードレース大会を実施 H26 ○各種大会を実施 ・5月 中学校9種目 ・6月 小学校・中学校陸上競技大会 ・10月 小学校ミニバスケットボール大会 ・11月 小学生サッカー大会 ・12月 中学校駅伝大会 H27 次の各種大会を開催した。 ○5月 中学校市内大会8種目 ○6月 市内中学校陸上競技大会 市内小学校陸上競技大会 ○10月 小学校ミニバスケットボール大会・サッカー大会 ○12月 中学校駅伝大会 H28 ○次の各種大会を開催した。(指導課) 6月 ・中学校運動部市内大会(8種目) ・市内小学校陸上競技大会 (男子優勝：南部小 女子優勝：岩木小 総合優勝：岩木小) ・市内中学校陸上競技大会 (男子優勝：南部中 女子優勝：南部中 総合優勝：南部中) 10月 ・小学校ミニバスケットボール大会・サッカー大会 (ミニバスケ大会優勝：中央小・岩木小・宮崎小・南部小・清水台小) (サッカー大会優勝：中央小) 12月 ・中学校駅伝大会 (男子優勝：第一中 女子優勝：南部中)	引き続き実施
	・市外各地で開催される各種大会への積極的参加	H25 ・全国大会 団体種目1校 個人種目：4名 ・関東大会 個人種目12名 ・県大会 多数出場 H26 ・全国大会に4人、関東大会に26人、県大会に多数出場 H27 ・全国大会に5名出場した。 ・関東大会に5名出場した。 ・県大会に多数出場した。 H28 ○関東大会に5名出場した。(指導課) (陸上共通110mH第5位、3年100m予選敗退、水泳200・400m自由形予選敗退、200m平泳ぎ第5位、柔道73kg第3位) ○県大会に11種目出場した。 (陸上競技・水泳・ソフトボール・女子バスケット・男女バレー 男女ソフトテニス・卓球・柔道・剣道・レスリング・バドミントン)	引き続き実施
	・県民体育大会への参加促進	H25 ・18種目に選手331人を派遣。総合成績11位、男子スキー、男子バドミントン、ボクシングの3種目で優勝 H26 ・夏季・秋季大会の18種目、277人が参加。冬季大会に1種目17人が参加 H27 ・県民体育大会派遣費補助金を交付することで参加を促進し、夏季・秋季大会に19種目350人、冬季大会に1種目13人が参加した。 H28 ・県民体育大会派遣費補助金を交付し、参加を促進	引き続き実施するとともに順位を数値目標として設定

②科学的練習方法の導入(政策目標)

	取組内容	取組結果	総括
(施策)	・科学的練習方法の導入	H25 ・スポーツ少年団のミニバスケットボール等の練習や試合において医学に基づいたストレッチ体操・熱中症対策等を実施 H26 ・総合公園体育館、関宿総合公園体育館、春風館道場で普通救命講習会を開催し、それぞれ40人、17人、23人が参加 H27 ・総合公園体育館(5月16日参加者17人)、関宿総合公園体育館、春風館道場(6月14日参加者26人)で普通救命講習会を開催した。 H28 ・普通救命講習会を総合公園体育館(5月7日 参加者14人、12月10日 参加者16名)、関宿総合公園体育館(7月10日参加者10人、11月13日 15名)、春風館道場(6月12日 参加者22人)で開催した。	指導者の育成の中で引き続き実施

③トップアスリートと触れ合う機会の充実(政策目標)

取組内容	取組結果	総括
・スポーツ選手活用事業の活用 H25 サタデーオープンクラブでのプロスポーツ選手の指導、関宿総合公園体育館にてプロバスケット選手の指導を実施 H26 ・関宿総合公園体育館にてJX-ENEOSサンフラワーズ女子プロバスケット選手による実技講習会を開催 H27 ・千葉県が行う「ちば夢チャレンジかなえ隊」派遣事業を学校に紹介 ・5月27日に環境アスリート協会が実施する「アスリートと学ぶ環境教室」を関宿中央小学校を会場として開催 ・4月26日に関宿総合公園体育館にてヨネックスバドミントンチームによるジュニアバドミントンクリニックを開催し参加者80人 H28 千葉県が行う「ちば夢チャレンジかなえ隊」派遣事業を学校に紹介	H25 ・7月21日に関宿総合公園体育館にてプロバスケットチーム千葉ジェッツの実技講習会を開催し参加者345人 ・11月24日野田市総合公園野球場にて法政大学野球部の少年野球教室を開催し参加者357人。 H26 ・関宿総合公園体育館にてJX-ENEOSサンフラワーズ女子プロバスケット選手による実技講習会を開催し、参加者286人 ・総合公園野球場にて、法政大学野球部監督・部員の皆様を招き、青少年野球教室を開催し参加者300人 ・トップ・プロスポーツ活用事業「ちば夢チャレンジかなえ隊」に3校が応募 ・体育協会主催のスポーツの集いにて元全日本女子ソフトボールチーム監督の宇津木妙子氏を招き「努力は裏切らない」というテーマで講演 H27 1 主 催 一般社団法人環境アスリート協会 2 会 場 関宿中小学校 3 参加者 関宿中小学校5・6年生 世界や日本で活躍したアスリート5名により、児童はサッカーやランニングの指導を受けた。またきれいな水や空気の大切さについても学習した。 ・4月26日に関宿総合公園体育館にてヨネックスバドミントンチームによるジュニアバドミントンクリニックを開催し、参加者80人 ・1月9日に関宿総合公園体育館にて中国人卓球コーチによる卓球クリニックを開催し、参加者152人 H28 ○一般社団法人環境アスリート協会主催の「トップアスリートと学ぶ環境教室」及び千葉県教育委員会主催の「ちば夢チャレンジかなえ隊」に応募したが、採択には至らなかった。 ○NECタグラグビー教室を岩木小にて開催した。5年生児童126名が参加した。 ・8月6日に関宿総合公園体育館にてJX-ENEOS実業団選手による小学生を対象にしたバスケットボールの指導を行う ・8月20日に関宿総合公園体育館にて小学生を対象にしたバスケットボールの指導をJX-ENEOS実業団選手らがを行い、321人参加した。	引き続き実施
・トップレベルの競技観戦 H25 市内で開催される実業団の大会等の情報を提供 H26～H28 ・市教育委員会に届けられる実業団の大会等の資料について各学校に配布	H25 H26 ・オープンサタデークラブのスナッグゴルフ種目でプロのレッスンに参加11人 ・「ちば夢チャレンジパスポートプロジェクト」事業で千葉ロッテマリーンズの試合観戦に清水台小児童6人が参加 H27 ○有名選手と触れあうことができる事業への応募した。 ・ちば夢チャレンジかなえ隊 ・ちば夢パスポート・プロジェクト ロッテマリーンズ、千葉ジェッツ H28 ○有名選手と触れあうことができる事業へ応募したが、採択には至らなかった。(指導課) ・ちば夢チャレンジかなえ隊 ・ちば夢パスポート・プロジェクト	引き続き実施

(施策)